

指定管理施設の管理運営評価表(評価対象年度:令和4年度)

担当部署名	産業文化部 林業振興課
評価対象期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和13年 3月 31日
評価対象年度指定管理料	25,317,000 円

1.施設の概要等

施設の概要	名称	松阪市森林公園
	所在地	松阪市伊勢寺町1678番地
	設置目的	松阪市森林公園は、昭和63年に松阪市中心部の西、観音岳山麓の自然に恵まれた区域に設置された施設。自然に親しむ環境を市民に提供するとともに、森林資源の活用を図り、併せて地域の経済的向上に資することを目的とする。
	設備の概要	○施設面積5,022ha ○バンガロー6棟 ○テントサイト32区画 ○共同浴場(宿泊者のみ利用可) ○炊事棟 ○バーベキューハウス ○木工教室 ○食堂 ○芝生広場(遊具有) ○親水公園 ○展望台

2.指定管理者の概要等

指定管理者	名称	株式会社松阪協働ファーム
	所在地	松阪市伊勢寺町551-3
指定管理業務の内容		○公園の運営企画、利用及び行為の許可、施設の利用料金の徴収等、維持管理に関する業務。
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	○バンガロー(宿泊)388棟、テント1,844サイト利用 ○木工教室利用者703人 ○森林空間を活用したイベント(森林ヨガ、森のマルシェ等)、親子キャンプ体験イベント、みえ森づくりサポートセンターや三重県緑化推進協会等と連携した植樹、木育イベントなど実施。
	サービスの質の向上	○バンガロー、キャンプサイトに加え、木工棟などWi-Fi使用可能エリアを拡大。 ○女性客に大浴場を安心して利用いただけるように、プッシュ式暗証番号錠を設置。 ○寒い日に炊事棟でお湯が利用できるように給湯器を設置。 ○夜間、トイレ、炊事棟のスイッチの位置がわかりにくいといった声を受けて、照明器具を感知式に変更。 ○木工作り体験、星空観察会、原木椎茸菌打ち体験等、県助成金を活用して参加費無料で実施。 ○「レストラン花おこし」で作る弁当、仕出しを安全に届けるために、冷蔵車を導入。
	施設・設備等の維持管理	○バンガロー外壁塗装実施 3棟 ○バンガローデッキ修繕 2棟 ○キャンプサイトデッキ木板修繕 ○駐車場出口付近舗装修繕 ○湯水対策、蛇口の閉め忘れ防止対策としてトイレ、炊事棟の水栓をプッシュ式に変更 ○長寿命化、低消費電力対策として、事務所、花おこし、バンガロー、炊事棟の照明をLEDに変更 ○火災対策として、屋外各テントサイト及び炊事棟に消火器ボックス設置(5台)

指定期間	令和3年 4月 1日 ~ 令和13年 3月 31日
------	---------------------------

(単位:円)

	事業計画	事業収支実績				
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業収入	指定管理料	22,785,300	23,009,363	23,015,457		
	売上高	23,617,486	20,570,604	29,406,587		
	雑収入		56,100	18,231		
	国庫補助金収入		256,000			
	計(A)	46,402,786	43,892,067	52,440,275		
事業支出	人件費	26,088,010	20,414,894	26,323,882		
	運営費	9,974,738	13,032,022	14,740,416		
	施設管理費	2,717,800	3,161,628	2,967,546		
	仕入高	5,560,058	5,560,058	7,887,345		
	計(B)	44,340,606	42,168,602	51,919,189		
収支差引額(A)-(B)		2,062,180	1,723,465	521,086		

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価		
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定	
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されていたか。 また、職員は理解していたか。	5	A	5	A
	②施設設置目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	5		4	
	③利用者数	利用者数は当初目標数を達成されたか。	5		5	
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	4		5	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	5		4	
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	4		4	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を行ったか。	4		5	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	自主事業や運営方法の工夫等利用者数増加に向けた具体的な取組みはあったか。(注1)	5	A	5	A
	②利用者の平等な利用	個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないように、施設のサービス水準を確保するための取組みを行ったか。	4		4	
	③適切な情報提供	全ての利用者が情報を得ることができるよう適切な利用情報の提供を行ったか。	4		5	
	④利用促進・PR	当該施設・事業について、広報誌やパンフレットを作成するなど、具体的な取組みが実施され、積極的な利用促進が図られたか。	5		5	
	⑤非常時・緊急時の対応	事故、災害等の緊急事態発生時の危機管理マニュアルの整備や対応体制の確立はされていたか。	4		3	
	⑥苦情解決体制及び対応	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。 また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	4		4	
	⑦自主事業	利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	5		5	
	⑧利用者アンケートの実施	利用者アンケートを実施し、利用者の意見・要望、満足度の把握に努めたか。 課題がある場合は対応策を講じたか。	5		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持がされていたか。	4	B	3	B
	②備品・什器等の保守点検	備品・什器等が適切に管理され、良好な機能が保持されていたか。	4		3	
	③修繕業務	点検によって異常が認められた場合には、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じたか。	5		5	
	④樹木・植栽等管理業務	草取りや除草等を行い、利用者が快適に利用できるような良好な景観が保たれていたか。	4		5	
	⑤清掃業務	敷地内は全て利用者が快適に利用できるよう清潔な状態が保たれていたか。	5		4	
	⑥鍵管理	鍵の管理は適切であったか。	4		3	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

4.総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<p>【努力した点・成果等】</p> <p>○緊急時の連絡手段として各サイト・木工棟エリアにWi-Fiを設置した。</p> <p>○飲料の安定確保に向けて、井戸の水位、処理水、原水を確認して手動で逆洗を実施、炊事棟・トイレの水の出っぱなし防止の為、蛇口のプッシュ式に変更するなどの取り組みを実施した。</p> <p>○光熱費が高騰する中で、各所のLED化を推進、消し忘れ防止の為、炊事棟・トイレの照明を感知式に変更。夜間スイッチの位置がわかりにくい、消し忘れによる屋外トイレの害虫による汚れ等の防止にも繋がった。</p> <p>○市の協力を得て、バンガロー外壁塗装(3棟)、デッキサイト修繕(2棟)を実施した。</p> <p>○サイト間のプライバシーを守るため、オートサイトを中心に木柵を設置。</p> <p>○地元利用を広げる為、ディキャンプサイト(フリーサイト)を新たに設けて、当日電話での予約も行っており、稼働率の向上が図られている。</p> <p>○広報としてInstagram等SNSを活用し、森林公園のファンづくり、リピーター確保に努めた。</p>	<p>【評価すべき点】</p> <p>○昨年に引き続き、森林環境を活かしたイベント(森林ヨガ、マルシェ、親子キャンプ講座、星空観察会等)の充実化が図られ、来園者数が大幅に増加した。</p> <p>○利用者から寄せられた意見、要望等を管理運営の改善点に活かされ、利用者の満足度向上に繋がっている。</p>
<p>【改善すべき点】</p> <p>○遊具、炊事棟、トイレ等が新設、改修され、多くの方に来園いただけるよう広報に努める。</p> <p>○樹木に囲まれたサイトは特に、腐り、倒木に繋がらないよう日々点検に努める。</p> <p>○自販機が増えたことを契機に売上は自然体験基金として積立、行政からの助成金も活用しながら、木工や星空観察などの体験は極力無料化して、誰もが参加できるように努める。</p> <p>○テントサイトのデッキが老朽化しており、木板が割れて事故に至らないよう点検しその都度交換していく。</p> <p>○園内外、林道、親水公園等の清掃に引き続き努める。</p> <p>○広葉樹の植樹やカブトムシの森作り、木工体験等を通じて市民への森林への理解を深めるため、各種関係団体との交流を深めていく。</p>	<p>【指導すべき点】</p> <p>○閑散期、平日における更なる稼働率向上を図るべく、来園者ニーズを捉えたサービスの実現について創意工夫されたい。</p>
<p>【所属長意見(今後の方向性等)】</p> <p>昨年度実施のホームページ刷新、オンライン決済を備えた予約システム構築、オートサイト新設に加え、新たにフリーサイト新設(6サイト)、キャンプ用品レンタル品の充実化、森林空間を利用したイベントの積極的な実施等により、令和3年度比で来園者数16,874人(1.2倍)増、バンガロー利用件数87件(1.3倍)増、キャンプサイト利用件数554件(1.4倍)増となりました。</p> <p>屋外で過ごすアウトドア・キャンプ人気が高まる中、引き続き、各種メディア、SNS等を活用した情報発信の強化を図るとともに、同じ「株式会社 松阪協働ファーム」が管理運営する指定管理施設「松阪農業公園ベルファーム」との連携による地域活性化、民間ノウハウを発揮した施設運営の更なる充実化を期待します。</p>	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる